

広島技調じゃけん！通信

2018.7
Vol.36
SUMMER

平成29年度
第2回

民間技術説明会を開催しました！

本説明会では、工法、材料、CADソフトに関する5つの新技術を紹介いただきました。

発表いただいた企業の皆さまからは「日々技術が進歩している中、このような多種多様な技術交流の場があることは技術スキルを高めるためにも大変有意義」とうれしいお声をいただいています。

これからも中国地方の港湾工事や調査で活用が期待される最新技術を紹介し、技術力の向上や効率的な事業展開につなげる場となるよう工夫しながら開催していく予定です。

《日 時》平成30年2月1日(木) 14:00～16:30

- 《紹介技術》
- ① スーパーウェルポイント工法
〔地下水位低下・軟弱地盤の改良〕
 - ② ジオショット3D〔写真測量〕
 - ③ Jポケットパイル〔止水鋼板〕
 - ④ PABRIS-HG & G-Panel〔仮設橋梁〕
 - ⑤ V-nas Clairシリーズ〔CIM・i-Con対応3DCAD〕



平成29年度
第2回

実りある学舎はなびやを開催しました！

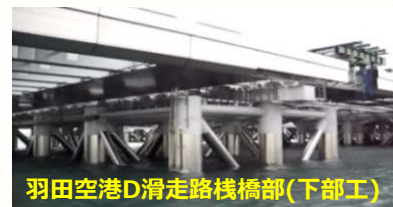
本講演では、主として港湾構造物へジャケット式構造を適用する場合を想定した具体的・実務的な設計手法や、工場におけるジャケット製作や現場施工の事例をもとに製作施工の留意点について紹介いただきました。

専門的な内容ではありましたが、講師の豊富な知識と経験に基づいた分かりやすい説明と、これまでの採用事例を写真や動画で紹介したことで、とても有意義な講演会となりました。

《日 時》平成30年2月16日(金) 14:00～16:00

《テーマ》ジャケット式構造の設計・製作・施工

《講師》一般財団法人 沿岸技術研究センター
審議役 小島 一雄 氏



羽田空港D滑走路棧橋部(下部工)

← 港湾にジャケット構造を適用する場合の要素技術は、この大プロジェクトにほぼ集約されています



名古屋港飛島埠頭のジャケット式棧橋



ジャケット式棧橋とは、基礎杭に鋼管で組み立てた立体トラスを被せた棧橋です(羽織るという意味で『ジャケット』と呼ばれます)

新入職員紹介



今年入省し、広島技調に配属となりました中村です。出身は広島県広島市で、趣味はスポーツ観戦（特にバスケットボール）です。大学ではコンクリートを扱う研究室に所属していました。

私が所属する設計グループでは、中国地方管内の港湾施設の設計及び港湾関係者等に関する技術的な知見の提供を行っております。今は分からないことばかりで上司に頼りっぱなしですが、早く事務所の皆さんに頼って頂けるように努めたいです。よろしくお願いします。

先日、豪雨災害で断水が続いていた呉市で入浴支援（浚渫船の浴室を開放）の誘導を手伝いました。今後は海上交通インフラを中心に復旧に向けて尽力していきたいと思っております。